

株式会社東武セキュリティ プライバシーポリシー

《個人情報取得と利用》

偽りその他不正の手段により個人情報を取得しません。

業務上、必要に応じ取得した個人情報は利用目的に沿い適切に使用し、処理します。
使用目的の説明に努め、使用目的以外には取扱いをしません。

《適正な管理》

取得した個人情報は、プライバシー保護の面から保管場所・保管の状態・保管方法・保管責任者を定め管理します。

《受託者としての立場・委託者の立場》

業務委託を受けている（当社は受託者となる）立場に伴う個人情報に類するデータの取扱いや処理、廃棄等は、必ず委託先の意向に沿い、許可のもとに措置します。
また、委託している場合は、委託業者に個人情報保護法の趣旨に従い、個人情報保護を遵守させます。

《第三者提供の制限》

本人の同意なく第三者への個人情報の提供は禁止されています。第三者とは外部者をいいます。

ただし、以下の場合は本人の同意が困難な場合であっても適宜に対応します。

- ① 法令に基づく場合
- ② 健康や財産などの重大な利益を保護するために必要がある場合
- ③ 行政機関等の協力要請に応じる必要がある場合 など

《個人情報の開示・訂正等》

個人情報保護法では事業者が保有している個人情報は本人の求めに応じ、開示することが義務付けられています。請求を受けた場合は必ず本人確認をし、「なりすまし」を防ぐよう注意します。また、訂正や削除等についても同様とします。

《社内体制》

個人情報保護管理責任者である社長が、個人情報取扱いに関わる最高責任者となります。各部署の部門長は、個人情報保護管理者として各部署の現場の指揮にあたります。万一、事故が発生した場合は、個人情報保護管理責任者へ速やかに報告する必要があります。